

高校入試基礎<歴史> 第③話

学習塾1945

Youtubeのチャンネル登録もよろしくね(^^♪



暗記年号710年 「南都立派な平城京」

蘇我氏滅亡後、天皇を中心とするまとまった国づくり（大化の改新）は、順調だったか？
順調ではない。様々なアクシデントがあり、中々スムーズに進められなかった。

とはいえ、曲がりになりにも国づくりが進んでいったが、この中で大切とされたものは、
どんなことか？

しっかりとしたルールをつくること。

そんな、ルールにもとづいて政治をしていく国家のことを何とというか？

律令国家

また、これにあたってつくられた701年の基本法を何とというか？

大宝律令

暗記年号710年 「南都立派な平城京」

律令国家にすることで、どんなことがおきる？

ルール通りになっているかをチェックする人（役人）の仕事が増える。

役人の数や仕事が増えると、どんな問題が起きる？

役所が狭くなってしまう。

そこでできた広い役所の名前は？

平城京

平城京はどこにある？

奈良（京都の南にある都）

奈良時代は何年から何年までか？

710年から794年

暗記年号710年 「南都立派な平城京」

律令国家の下で、日本の土地はすべて天皇（国家）のものとしたが、この体制を何というか？

公地公民制

公地公民制で、天皇の土地（田）を人民に口分田として強制レンタルし、そのレンタル代として人民は税金を払うようになったが、この法を何というか？

班田収授法

このようにして日本の律令国家体制は整備されたが、次第に配る口分田が不足し、人々は食糧難で苦しむこととなった。なぜ、そうなってしまったのか？

人口が増加したから。

そこで743年、「新しく開墾して作った水田は永遠（年）に自分の財産に（私物化）してよい」という法律を制定することで、田を増やそうと考えたが、この法を何というか？

墾田永年私財法

墾田永年私財法制定の結果、私有地が発生したが、これを何というか？

荘園

暗記年号710年 「南都立派な平城京」

人民の苦しみは、これだけではない。そもそも現実的に、律令国家を維持するための税が重かった。特に自腹で3年も九州で防衛することになる税がキツかったという。これを何というか？

防人

こういった人民の苦しみに心を痛めた天皇は誰か？

聖武天皇

聖武天皇は、人民を苦しみから解放し、国家を守るために、何をしたか？

全国にお寺を建設し、仏教（仏様）の力に頼った。

その結果、どうなったか？

お寺の建設で、さらに人民の税負担は増してしまい、逆効果に。聖武天皇は、しょうもないことを結果的にしてしまった・・・。

③奈良時代まとめ

大宝律令をつくり、日本の律令国家は成立したが、これによって役所が狭くなってしまった。だから、平城京をつくり、710年から奈良時代が始まった。

公地公民制の下、人民は口分田を強制レンタルされ、税を納めることになった（班田收授法）。しかし、口分田を強次第に、人口が増加したため、口分田が不足し、食糧難になり、うましくなくなると、墾田永年私財法を制定されたが、その結果、新田開発が生じた。

律令国家維持のための税が重く、特に防人はキツかった。そんな人民の苦しみに心を痛めた聖武天皇は、仏教の力で人民を救おうと全国にお寺を建設したが、その建設がかえって税負担を増やしてしまった。

高校入試基礎<歴史> 第③話

学習塾1945

Youtubeのチャンネル登録もよろしくね(^^♪